



安心と信頼、良質なてんかん・神経の包括医療



静岡てんかん・神経医療センター情報誌

平成 25 年 夏 第 36 号



看護師さんを
募集しています



あかり

A K A R I

MOSESトレーナー研修報告	1
新たに、てんかん・重症心身障がい看護の院内認定看護師誕生	3
全国てんかんセンター協議会に参加して	3
重症心身障害児(者)遊びについて／新人自己紹介	4
カルニチン欠乏症の治療薬に新剤型が販売／新人自己紹介	5
「行事食」について／2013スプリングコンサート	6
てんかん外来再診の診療体制／医療連携室	7
はじめて当院を受診される方へ	8
当院へのアクセス／イベント情報／本	8

MOSES トレーナー研修報告

2013年3月18日～19日、ドイツのベートルてんかんセンターで第1回国際 MOSES トレーナー研修コースが開催されました。当院から、井上院長、久保田統括診療部長、田尻看護師、石原看護師、山崎作業療法士、筆者の6名が参加しました。MOSES(モーゼス)についての簡単な紹介を含め、研修の報告をします。

MOSES(モーゼス)とは

MOSES(モーゼス)はてんかんのある人のための学習プログラムです。てんかんのある人が自分の病気を理解し、実践的な対処能力を身につけ、そして積極的に病気に向き合うことを学ぶことを目的として作られました。もともとドイツ、オーストリア、スイスの専門家たちにより開発されましたが、当院の井上院長らにより日本語に翻訳され、2010年に日本語版が出版されました(MOSESワークブック、かもがわ出版)。

てんかんについて知りたい、学びたいと思ったとき、どのような方法があるでしょうか?本を読む、専門家の講演会を聞く、インターネットで調べる。このようにてんかんについて学ぶ方法はいろいろありますが、それぞれに欠点があります。本を読む場合、それは一人で行わなければなりません。知識を得ることはできますが、孤独な思いを誰かに理解してもらうことはできません。講演会を聞くことはどうでしょう?周りには同じ病気の人がいるでしょうが、途中で話しかけるわけにはいきません。分からないことがあっても途中で質問することはできません。では、インターネットはどうでしょう?多くの情報があり過ぎて、どれが正しくてどれが間違っているのか分かりません。

MOSESは、ほかの患者さんと、そしてトレーナーと話し合いをしながら正しい知識を得ることができます。



トレーナーが必要な知識を分かりやすく伝えてくれます。分からないことがあれば、その場で質問ができます。病気のことでなく日常生活で困っていることを話合うこともできます。自分の気持ちを他の人と共有することもできます。そして、何より自分の病気に積極的に向き合うことを学ぶことができます。MOSESの効果調べた研究によると、MOSESはてんかんのある人の知識を増やし、対処法を身につけさせ、発作を減らし、副作用を軽くすることが証明されています。

MOSESは9つの章(1. てんかんとともに生きる、2. 疫学、3. 基礎知識、4. 診断、5. 治療、6. 自己コントロール、7. 予後、8. 心理社会的側面、9. てんかんネットワーク)からなり、すべてを修了するには18時間くらいかかります。一人ではとてもできないかもしれませんが、トレーナーや仲間がいれば最後までやりきれそうです。

MOSESトレーナー研修

研修が行われたドイツのベートルてんかんセンターは1867年に創設された世界で最も古いてんかんセンターです。1.5×2.5kmにおよぶ広大な敷地内には病棟や外来だけでなく、てんかんのある人のための学校、職業訓練校や娯楽施設まであります。私たちは研修期間中、敷地内にあるリンデンホッフというホテルに宿泊しましたが、そこでは職業訓練を受けたてんかんの患者さんが従業員として働いていました。ベートルてんかんセンターでは、てんかんのある人の生活・就労支援を含めた包括医療が実践されています。

MOSESトレーナー研修はてんかん病棟内にある研修室で行われました。当日、小児とその親向けのMOSES(FaMOSES)が行われており、てんかんをもつ子供の親たちが集まっているのを見かけました。子どもの病気について学びたいという親の気持ちはどの国でも同じなのでしょう。研修には、わたしたち以外に、

イギリスから神経科医師1名とアメリカからソーシャルワーカー1名、心理士1名が参加しました。講師の先生はベートルてんかんセンターをはじめとするドイツの社会学者、心理士、神経科医師の方々でした。

研修会では、まず参加者の自己紹介を行い、それぞれが研修会に期待すること、心配なことを発表しました。これは、研修の最後に期待通りに研修を行えたか、心配したことが実際はどうだったかを振り返るためのものです。その後、MOSESの全体的な紹介があり、いよいよ実習へとすすんでいきました。

研修では、参加者が2名のトレーナー役とそのほかの患者さん役に分かれて実際のMOSESプログラムを行う形式ですすんでいきました。トレーナーは医学的なことに詳しい専門家(医師や看護師)と心理的・社会的なことに詳しい専門家(心理士、ソーシャルワーカー、作業療法士など)のペアで行います。質問に対して患者さん役が答えた内容を、マインドマップという技法を使ってまとめていくのですが、これがなかなか難しいものでした。しかし、2日間の研修が終わるころにはMOSESの全体像を理解し、MOSESを行う技術はある程度身につけることができました。参加者はみな日本で実施していく自信を深めることができたと思います。

研修会はすべて英語で行われたため、わたしたち日本からの参加者は大変苦労しましたが、講師の先生方の配慮もあり何とか無事最後まで修了することができました。研修を終えて印象に残ったことは、ドイツでMOSESを実際に行っている先生方の熱意と誇りを感じたことです。今回のような海外からの参加者のために研修会を開くことは大変なエネルギーが必要です。それにもかかわらず、労を厭わず研修会を開いて頂いたのは、MOSESを世界中のてんかんのある人のために役に立てたいという強い思いがあるからではないでしょうか。

当院でのところみ

当院では現在リハビリテーション科と看護部が協働し、てんかんをもつ患者さんの集団リハビリテーションを行っています。そのなかでMOSESを使って患者さんの学習を支援しています。今後は、院内だけでなく院外のてんかん専門施設にもMOSESを広め、日本のてんかんのある人が誰でもMOSESに参加できるような体制を整えたいと思っています。

(精神科医長 西田 拓司)

新たに、てんかん・重症心身障がい看護の 院内認定看護師誕生

平成24年度教育担当看護師長 舩田 俊一

平成20年より院内認定看護師の育成をはじめ、今年度は、てんかん看護院内認定看護師が3名、重症心身障がい看護院内認定看護師が、1名合格しました。3月14日に井上院長より、研修終了証と認定証が手渡されました。



これで、てんかん看護院内認定看護師8名、重症心身障がい看護院内認定看護師3名となり、てんかん、重症心身障がい看護の質の向上に努めていくことになります。

院内認定看護師の抱負

重症心身障がい看護院内認定看護師

C1病棟 伴野 純一

重症心身障がい看護院内認定看護師になりました伴野純一です。障害を持った方の日々の生活や将来の生活を考えた看護をしていきたいと思っています。



てんかん看護院内認定看護師

A5病棟 家田 幸子

てんかんを持つ患者さん・家族の悩みや不安について一緒に考え、スタッフと共によりよい看護を提供していきたいと考えます。



てんかん看護院内認定看護師

A3病棟 松田 春美

今回の研修が、てんかんをもつ方への看護を振り返るきっかけになりました。この学びを未来につなげていきたいと思っています。



てんかん看護院内認定看護師

A5病棟 望月 香穂里

てんかんに対する社会のイメージを少しでも変えられるように、医療スタッフと共に協力してよりよい看護を提供したいです。



全国てんかんセンター協議会に参加して

A3病棟副看護師長 原 稔枝

「国立てんかん外科ネットワーク」とは、国立病院機構を中心とした、てんかん外科施設の医師及び看護師の情報交換とレベルアップを目的に症例検討、看護研究の発表の場として毎年開催されています。今年は2月9日、10日に東京で開催されましたが、今年から「全国てんかんセンター協議会」と名称を変え、全国のてんかんセンター施設が集結し、医師、コメディカル合わせ100名を超える大規模な会となりました。これは、全国にてんかんネットワークを広げ、日本のてんかん医療のレベルアップを図ることが目的です。当

院からも、多くの職員が参加し、看護部からは看護研究を2題発表し多くのご意見をいただきました。職種を越えた新たな会は、てんかん医療に対する熱い思いと、患者様を助けたいという強い思いで熱気に包まれ、胸を打たれました。私もまた原点に戻り頑張っていこう!とたくさんのパワーをいただきました。来年の開催場所は、静岡です。院長をはじめ、職員が中心となり、有意義な場として、更に発展していきたいと考えています。そして、患者様の笑顔が少しでも増えることが一番の願いです。

看護師さんを募集しています!

①常勤職員：病棟勤務 夜勤有り

②非常勤職員（外来、通所事業、病棟）

経験の少ない方、育児等でブランクのある方でも心配はご無用です。「じっくり患者様と関わりたい」「ゆとりのある看護をしたい」とお考えの方、ぜひ当院で働いてみませんか？相談、見学等随時お受けしております。お気軽に看護部長室までご連絡ください。

TEL ● 054-245-5446

E-mail ● kango-bu@szec.hosp.go.jp

●重症心身障害児(者)遊びについて●

重い運動障害のある方たちは、遊びたくても身体が動かしにくい、遊び方が分かりにくいなど、様々な理由により遊びが阻害されています。リハビリテーション科では、そのような阻害要因を分析し、遊びの発展につながる援助を行っています。

なお、重い運動障害と一言で表現しても、状態は人によって違ってきます。今回は、「力が過度に入りやすい」、「反応がなかなかみられない」というような傾向の方を対象と致します。では、普段の関わりのなかで「どのようなことを行なえばよいのか?」について述べていきたいと思います。

着目点としては、第一に姿勢が挙げられます。姿勢に関しては、前号で紹介させていただいた内容と重なるところもございますが、改めて説明しますと、遊びやすい(見やすい、手足が動かしやすいなど)姿勢を検討します。運動障害の方たちの特徴として、うつ伏せや仰向け、横たわる、または座る姿勢の際に、身体の角度や支えるポイントが少し違うだけで、過剰に力が入りすぎてしまう傾向にあります。力が入りすぎると、見ることや、手足が動かしにくくなることがあります。そのため、様々な姿勢に関して、第一に「過剰な力が入らないように、どの部分をどのように支えるか」を考えます。その後、検証を繰り返し、

見やすく手足の動かしやすい姿勢を決めていきます。このように、姿勢が定まっていないと、「遊びたくても身体が動かしにくい」と、遊びにつながらないことがあります。

第二の着目点としては、「どのような遊びが好まれるか」を考えていきます。遊びにも様々な発達段階がありますが、発達段階が初期の方に対しては、どのような感覚が好まれるかに視点を置いています。視覚(光、色彩、動き等)、触覚(ざらざら、すべすべ、つぶつぶ等)、聴覚(音、平衡)、固有覚(身体の動き)、前庭覚(揺れる)、嗅覚(臭い)など、様々な感覚を与えて快反応(表情や身体の動き)を確認していきます。そこで、第一のポイントで挙げた身体の動かしやすい姿勢で、自発的な遊びへと促します。それでも、「なかなか自分から遊べない」という方に対しては、身体の認識が出来ていない可能性があります。そのような方に対しては、指しゃぶりが行ないやすい姿勢を検討します。

遊びには、様々な要素が含まれています。リハビリテーションでは、その要素を細かく分析して支援方法を検討し、自発的な遊びの援助を行なっています。

なお、今回紹介した内容は、ほんの一部分にしか過ぎません。前述したように、状態は人によって変わってきます。お困りの方は主治医までご相談ください。

(作業療法士 長田 英喜)

新人自己紹介

脳神経外科医師

細山 浩史

1月に赴任しました細山浩史と申します。鹿児島大学脳神経外科に所属しております。実は、ここ静岡てんかん神経医療センターは、鹿児島と縁のある場所であり、現在も多くの鹿児島出身の脳外科先輩医師が勤務しています。私も縁あって、この歴史ある施設で勤務させて頂く機会を得ることができ、大変嬉しく思っています。精一杯頑張りたいと思いますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

神経内科レジデント

中野 仁

新しいレジデントで神経内科医の中野仁と申します。神奈川県生まれで東京の八王子市で育ち、北海道の大学を卒業しました。てんかんの専門的な勉強をさせて頂きたく4月より勤務させて頂いております。ご迷惑をおかけする場面が多いかと思いますが宜しくお願い申し上げます。

小児科レジデント

吉富 晋作

昨年まで静岡県藤枝市で働いておりました。日々、多くのことを学ばせていただいております。微力ではありますが、少しでも皆さんのお役にたてばと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

小児科レジデント

渡辺 陽和

4月からこちらで働くことになりました渡辺陽和と言います。これまでは大阪の私立豊中病院というところで一般小児をしていました。てんかんについては何もわからないまま来ていますが、市中病院で養ったフットワークで何とかカバーしていこうと思っていますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

臨床検査技師

雨宮 華歩

出身地 ■ 静岡県 趣味 ■ 旅行・読書
抱負 ■ 4月から臨床検査技師として勤務しています。まだ不慣れなことばかりで、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一日でも早く仕事に慣れるように頑張ります。よろしくお願い致します。

カルニチン欠乏症の治療薬に新剤型が販売

2013年2月に日本で唯一のカルニチン欠乏症の治療薬である「エルカルチン錠」に加え、有効成分レボカルニチンを用いた内用液「エルカルチンFF内用液10%」および注射剤「エルカルチンFF静注1000mg」の2つの新剤型が同時に発売されました。

「エルカルチンFF内用液10%」は、錠剤が飲めない患者様のために、「エルカルチンFF静注1000mg」は、カルニチン欠乏により起こる急性期の脳症、高アンモニア血症等の患者様や、経口摂取ができないカルニチン欠乏の患者様などに対して、速やかに補充できるように開発された製剤です。2つの新剤型は、有効成分としてレボカルニチン(フリー体、FF: Free Form)を用いた製剤です。

レボカルニチンは、食事(肉類、乳製品)による摂取と、生体内(肝臓、腎臓、脳)での生合成により供給される生体内物質であり、細胞膜に存在するトランスポーター(輸送体)を介して、主として骨格筋、心臓、肝臓などの組織に取り込まれ存在します。

細胞内のカルニチンが何らかの原因により欠乏すると、これらのカルニチンの機能が不十分となり肝臓、脳、骨格筋、心筋など種々の臓器で異常が生じる可能性があり、重篤なカルニチン欠乏症では、低

血糖発作による昏睡や高アンモニア血症による脳症、心筋症や筋肉症状などが発症し、生命を脅かす臨床症状を呈し重篤で不可逆的な臓器障害をきたす恐れがあります。

カルニチン欠乏症は、臨床現場では先天性代謝異常症の患者様や血液透析の患者様などに多くみられます。筋肉の痛みが生じ、低血糖発作による昏睡など重篤な症状がある患者様やエルカルチン錠の服用でお困りの患者様にとって、新剤型が新たな治療選択肢になると考えられます。

また、「エルカルチンFF内用液10%」には開封後の保管管理のために専用のスベアキャップがあります。

ご不明な点がございましたら、お気軽に薬剤科までお問い合わせください。

(薬剤科 宮川 紘)



理学療法士

杉本 愛

出身地 ■ 三重県伊勢市 趣味 ■ 漫画・アニメ、ドライブ
抱 負 ■ 4月より理学療法士として勤務しています。
配属先が静岡と聞いたときは驚きましたが、患者様一人ひとりにより良いリハビリテーションを提供できるように笑顔で頑張ります。よろしくお願いします!

言語聴覚士

中野 聡

出身地 ■ 岩手県 趣味 ■ マラソン
抱 負 ■ 5月より言語聴覚士として勤務しております。
患者様の役に少しでも多く立てよう、微力ながら日々尽力していく所存です。よろしくお願いします。

A3病棟看護師

倉野 千明

出身地 ■ 静岡県 趣味 ■ 映画鑑賞
抱 負 ■ 多くの患者様にとって少しでも役に立てるようになりたいと思っています。一つ一つの事を身につけ、早く一人前の看護師になれるように頑張りたいです。宜しくお願い致します。

A2病棟看護師

本間 くる美

出身地 ■ 藤枝市 趣味 ■ 旅行
抱 負 ■ 今はできないことも多く、不安なことばかりですが、少しずつでも成長していくよう頑張っていきたいです。コミュニケーションの大切さを忘れずにしていきたいと思います。

B2病棟看護師

鈴木 未来

出身地 ■ 静岡県河津町 趣味 ■ 料理・テニス
抱 負 ■ 声掛けやコミュニケーションを大切に、毎日明るく笑顔で患者さんと関わっていきたいと思っています。

C2病棟療養介助員

川村 真里奈

出身地 ■ 袋井市
趣味 ■ カラオケ(1人でも行きます。笑)、ショッピング
抱 負 ■ 日々の関わりの中で患者様方が笑顔を見せてくださるとすごく温かい気持ちになります。
これからも患者様方の笑顔がたくさん見れるように自分自身も毎日明るく笑顔で関わっていきます! よろしくお願いします。

「行事食」について



栄養で実施している行事食について紹介させていただきます。

当院入院中の患者様を対象におやつイベント、お誕生日お祝い膳（神経内科病棟のみ）幼児食キャラ弁等を提供することで療養中の患者様に季節感を味わって頂いたり、食を通じて気分をリフレッシュして頂くことを目的としております。



昨年よりかき氷イベントを始めました。いちご、メロン、パイナップル、抹茶、練乳、茹でたえびなどを自分好みにトッピングし、夏の風物詩を体験して頂きました。



クレープイベントではクレー

栄養管理室長 岡村 和彦



プの中に入れる食材を選んで栄養職員に伝える光景がとても楽しそうでした。

幼児食キャラ弁も昨年より月1回実施し、アンパンマンの顔カレーや雪だるまごはん合わせて焼肉ソテーなど食べるのがもったいないという意見もありました。



お誕生日祝い膳では、患者様の食べたい料理を栄養士が直接お聞きし、調理師が工夫を凝らして提供しています。

形態調整食を召し上がっている方にも対応しています。

その他、バイキング料理、ハロウィン、クリスマス、フルーツパフェ、チョコレートボンデュ、調理師おすすめメニューなど様々な行事食を行ってきました。今後も患者様の喜んでも頂ける行事食を企画し、提供していきたいと思っております。

2013スプリングコンサート



待ちに待ったスプリングコンサート。患者さんや私たちの思いとは裏腹に、天候は雨・・・

しかし、そんなことでは負けない重心病棟スタッフたちは、病棟の患者さんを体育館までお連れし、音楽演奏会へ参加し楽しい一時を過ごしました。

スタッフは、音楽隊の奏でる音を聞くと自然と笑みが出て、そして自然と体を動かしていました。感受性の強い患者さんたちは何を感じたのでしょうか。音楽を聴くことによって、感情が解放され、スピーカーからではない生の迫力ある音を体感することでいつもと違った「心

C1病棟副看護師長 青木 裕子

地よい」「楽しい感情」を感じたことでしょうか。音楽隊のきれいなフラッグが、宙を舞う。普段見慣れない光景ではあった

でしょうが、いつもと違う何かをきくと感じたことでしょうか。静岡県警の皆様による交通安全教室は、スタッフにとっては交通安全を再認識する良い機会となりました。

音楽隊の皆様、患者さんにとって単調になりがちな生活に潤いをもたらしてくださり、また経験の少ない患者さんに素晴らしい機会を与えてくださりありがとうございました。



てんかん外来再診の診療体制

てんかん科

午前の診療時間は8:30~12:00 午後の診療時間は13:00~16:30

	月	火	水	木	金
第1診察室	中村	山崎	臼井桂	山崎	臼井直
第2診察室	久保田英			久保田英	
第3診察室	今井		井上		松田
第4診察室		鳥取	日吉		日吉
第5診察室	池田仁	池田浩	池田浩	寺田	寺田
第6診察室	芳村			芳村	馬場好
第7診察室		小出			那須
第8診察室		西田	高橋		
第9診察室	重松			大谷	大谷

神経内科

	月	火	水	木	金
第10診察室	杉浦	小尾			小尾
第11診察室			溝口		荒木 ^{注1} ／馬場國

注1 第1、3週のみ

特殊外来

転倒予防外来	随時	小尾
物忘れ外来	随時	小尾
遺伝相談	適宜	高橋、小尾
禁煙外来	随時	池田仁

再来診療は予約制です。予約が出来ない場合は午前中にお越しください。

医療連携室のご案内

医療機関間のコミュニケーションを円滑に行なうために、医療連携室(予約センター)を設置しています。ご利用ください。(平日)

TEL ■ 054-246-4580(初診)

054-246-1065(再診)

FAX ■ 054-246-4607

予約センターの受付時間

● 9:00 ~ 12:30 ● 13:30 ~ 17:00

E-mail ■ renkei@szec.hosp.go.jp

当院では、脳波、筋電図、誘発電位、脳磁図、終夜ポリグラフ、CT、MRI、SPECTなどの検査が可能です。共同利用も可能です。
上記、医療連携室にお問い合わせください。

広報誌編集委員会

編集人■

寺田 清人	高嶋 春美	鈴木 淑夫
高橋 昌明	仲野 久美子	傍島 隆
中神 基充	堀田 真子	高橋 輝
山崎 陽平		

発行 ■ 平成 25 年 6 月 28 日

国立病院機構

静岡てんかん・神経医療センター

〒420-8688 静岡市葵区漆山 886

TEL ■ 054-245-5446

FAX ■ 054-247-9781

URL ■ <http://www.shizuokamind.org>

E-mail ■ shizuoka@szec.hosp.go.jp

はじめて当院を受診される方へ

◆診察は予約制になっています◆

1 受診のための手続きは…

予約制は、ご本人・ご家族から当院医療連携室(054-246-4580)へ、あるいは主治医の先生から当院医療連携室へ申し込んでください。その際、ご本人の氏名・性別・生年月日・住所・電話・保護者氏名をお尋ねいたします。電話をいただきますと、その場で受診日を決め、折り返し当院からくわしい書類をお送りいたします。

2 セカンドオピニオンについて

セカンドオピニオンもお引き受けいたします。

3 紹介状について

現在すでに病院へかかっておられる方は、主治医の紹介状があることが望ましいですが、なくても結構です。紹介状がない場合は別途費用(2,625円)がかかりますので、ご了解ください。病院からの資料もあれば望ましいですが、なくても結構です。

4 緊急を要する時は…

受診日は病状に応じてできるだけ対応いたしますので、緊急を要する時はその旨をご連絡ください。

当院へのアクセス

access

バスをご利用の場合	● JR静岡駅前、北口バスターミナル5番線より静岡鉄道バスにて、こども病院線「67 こども病院・神経医療センター」行に乗車、終点の「静岡神経医療センター」で下車。全所要時間は約30分。片道料金は大人350円、小児180円。
タクシーをご利用の場合	● JR静岡駅前(北口)より乗車。所要時間は約20分。料金は2,200円程度。
お車の場合	東京方面から ● 東名高速清水インターより、静清バイパスを静岡方面に向かい、千代田・上土出口から流通センター通りを北へ数分。所要約20分。 ● 御殿場JCTで新東名高速へ乗換。新東名高速新静岡ICより、案内板に従い直進。所要時間約7分。
	名古屋方面から ● 東名高速静岡インターより、国道1号線を清水方面に向かい、長沼交差点を左折、流通センター通りを北へ数分。所要約30分。 ● 三ヶ日JCTで新東名高速へ乗換。新東名高速新静岡ICより、案内板に従い直進。所要時間約7分。



イベント情報

●てんかん学研修セミナー～成人の臨床てんかん学～

2013年9月6日(金)～9月7日(土)

於 ◆ 静岡てんかん・神経医療センター 3階講堂

詳しくはホームページをご覧ください

本

●新てんかんテキスト～てんかんと向き合うための本【南江堂、2012年】

当院の59名のスタッフが、医学から生活にいたるまで、乳児から高齢者に至るまで、てんかンをめぐる種々の側面をとりあげ、わかりやすく解説しています。

●小児てんかん診療マニュアル【診断と治療社、2012年】

てんかん診療の基礎知識、鑑別診断と治療のポイント、患者・家族への説明に至るまで、診療場面で実践的に役立ちます。改訂第2版増補版。

てんかん情報センターのご案内

てんかんに関するさまざまな情報を集積したセンターが外来棟1階にあります。どうぞご利用ください。次の活動を行っています。

- ① てんかんに関する書籍・雑誌・ビデオなどの閲覧・貸し出し(自己学習)
- ② ホームページによる情報提供 <http://epilepsy-info.jp/>
- ③ てんかん協会との連携
- ④ 医療などの相談(予定)